

# 特記仕様書

上天草・宇城水道企業団

1. 工事番号 第 6-1-1 号
2. 工事名 大野川広域河川改修(大野橋架替)工事に伴う送水管布設替工事(第 2 期工事)
3. 工事場所 宇城市松橋町 地内
4. 発注者 上天草・宇城水道企業団 企業長 元松 茂樹
5. 工期 契約日の翌日から令和 6 年 12 月 13 日まで
6. 工事の目的及び概要  
本工事は、送水管の布設替えを行うものである。  
施工延長 L=28.6m  
受注者は、本仕様書並びに関係法令を遵守し施工するものとする。
7. 適用基準等  
水道工事標準仕様書(設備工事編) 最新版(日本水道協会発行)  
上記に定めのない場合は、下記の図書を準用する。  
○K 形ダクタイル鉄管接合要領書(一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会発行)  
○フランジ形ダクタイル鉄管接合要領書(一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会発行)  
○公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) 最新版(社団法人 公共建築協会発行)  
○公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 最新版(社団法人 公共建築協会発行)
8. 優先順位  
すべての設計図書は、相互に補完するものとする。ただし、設計図書間に相違がある場合の優先順位は、次のとおりとする。  
(1) 質問回答書  
(2) 特記仕様書  
(3) 設計図書等  
(4) 一般共通仕様書  
(1)~(4)をもって本設計図書とする。
9. 疑義  
本工事の設計図書に関する疑義は、上記のとおり入札前に質問回答書をもって確認すること。
10. 特記事項  
(1) しゅん工検査時等に送水等に支障がある場合は、受注者は監督員の指示に従うものとする。  
(2) 施工上必要な施設物防護、臨時取壊し物の復旧及び仮施設等は受注者の負担で行うものとする。

(3) 受注者は、受注者の判断において必要に応じて損害保険等に付さなければならない。

(4) 受注者は、現場実測を行ったうえで使用材料承認願を提出し、監督員の承認を得るものとする。

#### 11. 仕様書の詳細

(1) 本仕様書は工事の概要を記載するもので、その詳細については工事目的物が完成品として備えるべき必要事項を十分満足すること。

(2) 受注者は本仕様書に従って施工するものであるが、これらに明示なき事項であっても施工上又は技術上、或いは安全上当然必要と認められる軽微なものは、受注者の責任及び負担において施工するものとする。

#### 12. 使用材料

材料については、特記されたもの又は同等品以上とし、監督員の承認を受けること。

#### 13. 建設発生土の搬入

本工事の残土は、(株)奥村建設の建設発生土受入地に運搬するものとする。

受入地 宇城市豊野町上郷 2 6 9 4 運搬距離 L=10.0 km

#### 14. ワンデーレスポンスの実施

(1) この工事はワンデーレスポンス対象工事である。

ワンデーレスポンスとは、受注者からの協議、報告、承諾願、確認願、立会願等（以下「協議等」という。）に対して、監督員が原則として1日以内に回答するよう対応することである。ただし、1日以内の回答が困難な場合は、受注者と協議の上、回答予定日を設けるなど、何らかの回答を1日以内にするものである。

(2) ワンデーレスポンスは、「建設工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領」に基づき実施するものとする。

(3) 受注者は、計画工程表の提出に当たって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議すること。

(4) 受注者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査して差異が生じる恐れがある場合には、原因を究明するとともに速やかに書面により監督員に報告するものとする。

#### 15. 週休2日試行工事

本工事は、週休2日試行工事対象であり、受注者が希望する場合は、「上天草・宇城水道企業団発注工事週休2日試行工実施要領」（令和5年6月12日）（以下、「要領」という。）に基づき取り組むこととする。

なお、4週6休以上の取り組みが確認されたときは、要領に基づき間接工事費等の補正を行うものとする。

#### 16. 下請工事施工

工事の一部を下請業者で施工する場合は、可能な限り上天草・宇城水道企業団の構成市内の業者で施工すること。

#### 17. 提出書類

本工事施工に必要な設計図書を提出し、監督員の承認を得ること。なお、納入仕様書の承認後、仕様書の変更が生じた場合は、直ちに変更納入仕様書を提出し、監督員の承認を得ること。

受注者は、工事目的物を完成させるために必要な工程管理・仮設計画・施工管理・品質管理を具体的に定めた施工計画書を提出しなければならない。また、施工計画書を遵守し、工事の施工にあたらなければならない。

#### 18. 写真管理

工事写真は、「付 1 工事記録写真撮影要綱例」に準じて撮影し、地中埋設等により完成時に状況を明らかに出来ない箇所は、特に入念に撮影すること。また、手直し部分を撮影する場合には手直し前後を同一場所から撮影すること。

原則として、撮影用具にデジタルカメラを用い、黒板に撮影対象を要領よく必要事項を記入の上撮影すること。なお、黒板は電子黒板の使用も可とする。

#### 19. 本工事に際して

納入仕様書承認後は速やかに発注を行い、納期が契約工期に影響がないか確認を行うこと。なお、納入に時間を要し契約工期に影響をきたす場合は、速やかに監督員と協議を行うこと。

切替作業は、可能な限り短くなるように努め、概ね平日昼間 9 時～16 時とし、詳細は八代浄水場運転管理者と打合せを行うこと。又、切替後は八代浄水場監視盤との整合性を確認すること。

#### 20. 完成図書

- ・ 竣工写真 (キャビネ版)
- ・ 工事写真 (使用材料・工程・工事管理・品質管理)
- ・ 竣工図 (A 3 判上質紙二つ折製本 (縮小製本))
- ・ 出荷証明書 (原本、企業長 元松茂樹宛て)
- ・ 保証書 (原本、引渡し日を基準とし、メーカーと受注者の連名)
- ・ 取扱い説明書 (原本)
- ・ その他監督員が指示するもの

(作成要領)・ A 4 判ファイル黒表紙金文字製本 2 部

背表紙記入事項は、工事年度・工事番号・工事名・受注者名 (商号又名称のみ) とする。

- ・ 電子ファイル (CD 等) 1 部

写真データ (JPG、フォルダーごとに整理)

竣工図データ (JWW)